

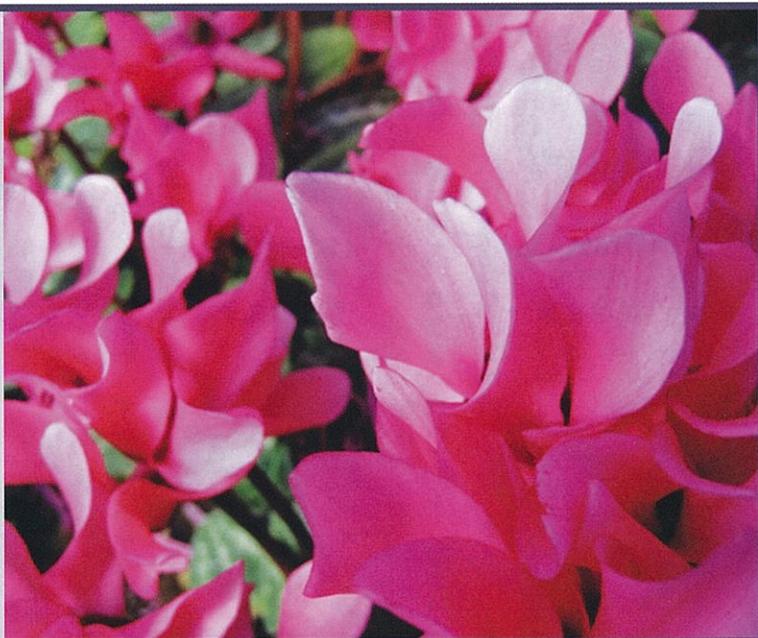
ふれあい

2010

12

No.285

牛久愛和総合病院 広報誌



困っていることはありませんか？

医療福祉相談室

持病を抱えているが最近は体調も良く、家庭も仕事も特に変わらぬ毎日を過ごしていた。月に一度の定期受診へ訪れると、医師から予期せぬ入院を勧められた。何とかやりくりをして生活していたのに入院したら私の生活はどうなってしまうのか……。

病气やケガを抱えた時、健康な時には考えていなかったような問題に悩まされたり、不安に苛まれたりしたことはありませんか？そのような時、医療福祉相談室の医療ソーシャルワーカーが解決のお手伝いをさせていただきます。

医療ソーシャルワーカーは医師や看護師などの治療者とは異なり、社会福祉の立場から傷病によって引き起こされる経済的、社会的、心理的な問題に対して支援を行う専門職です。患者さんやご家庭の代理人になることはできませんが、療養をしていく中で抱

え、患者さんやご家族自身の力で問題を解決していくことが出来るようサポートさせていただきます。

主に寄せられる相談内容は、「医療費や生活費をどうしていけば良いか不安だ。」「退院後の生活をどうしたら良いかわからない。」「元の仕事に戻れるのか心配だ。」「入院を勧められたが、自宅にいる家族のことが気掛かりだ。」「誰に相談したら良いのかわからない。」など様々です。

医療ソーシャルワーカーの知名度はまだまだ低く、声を掛けることに抵抗を覚える方もいらっしゃるかと思います。私たちは真剣にお話を伺い、どんな些細な悩みでも共に良い道を探していきたいと考えています。すべてが解決するとは言い切れませんが、ひとりで悩まず、お話をしてみませんか？

当院の医療福祉相談室は入

院中や外来通院中の患者さんご家族に限らず、地域住民の方々、診療所など他機関の方々からの相談もお受けしています。相談は原則無料で秘密は厳守いたします。予約制ではありませんが事前にご連絡をいただければお待たせすることなく対応が可能です。皆様、お困りごとがありましたらお気軽にお声かけ下さい。



医療福祉相談室スタッフ

右より 中根 猛

久保田和泉

佐藤 愛実

岸本 康徳

品はじめまして品



11/1付入職 看護部 村上 恵

マイペースであまりやる気がなさそうに見えるらしいですが、実はすごい熱いです。



11/1付入職 職画部 医事 菊地 久美子

毎日元気いっぱいMシユナウザーの男の子2匹と奮闘しています。血液型：O型



11/16付入職 看護部 荒井 喜久子

マイペースな私ですが、患者さんの事を一番に考え、笑顔をお忘れずに接していきたいです。



11/16付入職 看護部 佐藤 祐菜

新しい職場や看護領域に不安もありますが、患者さんとの関

わりを大切にしていきたいです。



11/16付入職 看護部 根本 美保

11月16日より入職した根本です。方向音痴なので院内で迷ってしまったら助けて下さい。



11/16付入職 看護部 角野 紀子

10年振りに看護師として復職しました。一日4時間の勤務ですが、笑顔でケアに努めたいです。



11/1付入職 春秋園 富山 早苗

洋裁や料理が大好きな私ですが熱中しすぎて時間がたつのを忘れてしまう事が時々あります。



11/16付入職 春秋園 窪井 勝

何事にも感謝し、他人への思いやり、家族への愛を大切に、向上心を持ち、人生を楽しみたい。

Q&Aコーナー

ここが知りたい！素朴な疑問にわかりやすくお答えします。

最近、足の血管が目立つようになりました。どうしてでしょうか？このままにしておいても心配ないでしょうか？

血液が逆流して静脈の圧力が高くなり静脈が拡張します。これが下肢静脈瘤です。拡張した静脈の多くは時間経過とともに屈曲、蛇行します。静脈弁の障害は遺伝的な弁の弱さ、立ち仕事、妊娠、年齢などの要因が加わり起きると考えられています。男性に比べ女性に多い病気です。

下肢静脈瘤（かしじょうみゃくりゅう）

静脈瘤のみで他の症状がない場合は治療の必要性はありません。足が重い、むくみやすい等の症状がある場合は弾性ストッキングという医療用品が、この弁が障害を受けると

流防止弁があります。筋肉の収縮による静脈の圧迫や、足の先から戻ってきた血液の圧力で血液が前に進み、弁で逆流しないようになっていきます

静脈瘤でお困りの際は循環器科を受診して下さい。（循環器科医長 山崎明）

解剖慰霊祭



平成22年

11月13日（土）、平成22年解剖慰霊祭が、ご遺族、市議会議員・山本恵美子先生、職員が参列し、当院大ホールにてしめやかに執り行われました。村瀬副院長の開会の辞のあと、中野事務長による「慰霊者氏名献呈」を行い、高崎院長による弔辞、堀最高顧問、山本恵美子先生による追悼の辞と続き、業務の都合で参列できなかつた職員200名を含む参列者全員で献花をし、ご献体頂いた44名の方の尊いご意志に感謝しついでご冥福をお祈りしました。



春秋園だより

木々の色付きが目には鮮やかな晩秋の近頃、朝夕は随分と冷え込むようになりましたが、お風邪等ひかれていませんでしょうか。

今回は先日行って参りました、外出・外食会の様子をお伝えしたいと思います。十一月二十五日に、近くのレストランと牛久大仏に行ってきました。皆さんすごく喜ばれており、多くの笑顔が見られました。

普段、あまりご飯を召し上がらない方も、たくさん召し上がっておいりました。



牛久大仏に行つた際は、少し気温が下がりが冷たい風も吹いておりましたが、それに負けないくらい皆さん元気で生き生きとされ

ていました。今後も外出・外食会を増やしていきたいと思ひます。

続きまして、今月号も、恒例となりました「俳句の会」から、たくさんの方のすばらしい作品の中から優秀作品を紹介したいと思います。

「湯豆腐」「ぼろ市」「みかん」です。

「山茶花の 散るや尾長の声よぎる」

「湯豆腐の 湯気の中なる祖母若し」

「蜜柑食ふや 猫と一緒にごろごろと」

「ぼろ市や 白と離れて杵うられ」

「宅配の箱から漏れる蜜柑の香」

次回も素敵な作品の数々を紹介したいと思います。
(入所スタッフ一同)

『第10回』

生活習慣病教室 開催します

テーマ

「ストレスと胃腸病」

日時 1月17日(月)

14時30分から約一時間

講師 消化器内科

宮原医師

会場 牛久愛和総合病院

B館2階 大ホール

参加費 無料

医師、各部門スタッフがあなたの疑問にお答えします。

事前予約は不要です。ストレスのせいかわが痛い、お腹

の調子が良くない、検査の方法が気になるなど興味のおあ

りの方は、お誘いあわせの上お気軽にご参

加下さい。



◎お問い合わせ先

牛久愛和総合病院 総務課

電話

029-873-3111(代)

お鍋でぽかぽか

栄養センター科長 管理栄養士 後藤 和代

冬の食べ物と言えぱやっぱり「熱々お鍋」。鍋料理の特徴は何といつても体が温まること。そして野菜もたくさん食べられます。野菜は煮込むことによつて、軟らかくなり生よりも多く食べることが出来ます。野菜に含まれるペクチンは胃腸の調子を整える働きがあり、さらにスープには栄養が溶け出しているため、スープも味わえる鍋料理はまさに栄養の宝庫。鍋の選び方によつては他の効能も得られることも。冷え性にはキムチ鍋。キムチは汁ごと使い、またニンニクや一味を加えるとアリシン成分の働きで血行がよくなるといわれています。風邪気味にはほうとう鍋。南瓜の豊富なカロチンにより、のど・胃の粘膜を守り風邪の予防に働きがあります。血圧が心配な方は海鮮鍋がおすすめ。魚貝類などに含まれるタウリンにはコレステロール値も下げ血圧を一定に保つ効果があります。他にもいろいろな



《出来事ピックアップ》

医療安全推進週間

11/24 ~ 27

勉強会が開催されました



厚生労働省では11月25日を含む1週間を「医療安全週間」と定め「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動」の推進を図っています。当院でも4年前から医療安全推進週間に取り組みしており、本年度も実施しました。テーマ「心温かな信頼される医療の提供」「わかるまで聞こう・話そう・伝えよう」内容は(1)臨時医療相談所の開設(2)医療安全講習会「危険・予知・訓練」についてCD学習(写真・参加者257名)(3)各部署のリスクマネージャーによる目標設定活動を行いました。

(医療安全推進室 岩井野)

編集だより

朝夕の冷え込みが厳しくなり、北風に乗って舞い落ちたイチョウの葉が黄色いじゅうたんを敷き詰めてくれました。体調を崩しやすい時期です。体調管理に十分気をつけてすごしましょう。(A・Y)

《総合診療科勉強会》
 11/5(金)
 17:30 ~ 大ホール
 「新型インフルエンザ第2波に備えて〜重症例の経験を踏まえて〜」
 演者 総合診療科 打越裕之 瀬口雅人
 対象 研修医 指導医 必須
 全職員 自由参加

《院内感染対策講習会》
 12/1(水)
 17:30 ~ 大ホール
 「今シーズンのインフルエンザ対策について」
 講師 中外製薬(株)東京第二支店 医薬情報管理室 野上弘之氏
 対象 全職員

病院理念 「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域の皆様に最高の医療・福祉を提供する。

病院概要 病床数 504床 (一般445床 医療療養型59床)

施設 敷地 57,911㎡ 駐車場 1040台



診療科目

【一般外来】
 総合診療科(内科)、消化器内科、内分泌内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、心療内科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、呼吸器外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、ペインクリニック科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来(シャント外来)

【専門外来】
 整形専門(股関節、脊椎、スポーツ)
 小児科(小児循環器、小児心理)
 循環器(心臓血管外科)
 形成外科(アンチ・エイジング、レーザー)
 皮膚科(レーザー)

日本医療機能評価機構認定病院
 医療法人社団 常仁会

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
 Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
 ホームページ <http://www.joinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター Tel 029-873-4334
 健康増進施設 スポーツリラククス Tel 029-874-8791
 介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100

